

臨床研究「成人気管支喘息診断における機械学習の有用性の検討」

1. 研究の対象

2008年1月～2011年9月、近畿大学医学部呼吸器・アレルギー内科を外来受診した咳、痰、呼吸困難、喘鳴があり喘息(ぜんそく)を疑う症状を有する成人患者さん。

2. 研究目的・方法

目的：患者さんのカルテから得られた年齢、性別、症状、身体所見、客観的所見（採血、呼吸機能検査等）の情報を用いて、喘息補助診断のためのアルゴリズムを作成し、また、喘息補助診断に必要な最小限の所見を見つけだすのを目的とした研究です。方法としては、アルゴリズム作成のために、人工知能の一つである決定木を用いた機械学習（XGBoost、CatBoost）、位相データ解析）を用い、また、喘息補助診断に必要な最小限の所見を見つけ出すために、ヒート・マップ解析を用います。

3. 研究に用いる情報の種類

患者さんのカルテから得られた情報の内、氏名、生年月日は削除し、その他、喘息の診断に関わる年齢、性別、症状、身体所見、客観的所見（採血、呼吸機能検査等）を患者さんを同定できないようにした仮名加工情報を研究に用います。

4. 外部への情報の提供

研究の結果は、より優れた医療サービスを喘息が疑われる患者さんに提供するために用います。また、結果の一部は学会、誌面等にて発表させて頂きたく存じます。

5. 研究組織

米子医療センター 呼吸器内科 富田 桂公

6. お問い合わせ先

本研究の関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問合せ下さい。

ご希望がございましたら、他の研究対象患者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、患者さんの情報が当該研究に用いられることに関して患者さんご本人、もしくは患者さんの代理人の方にご了承がいただけない場合には、研究対象とはしません。また、この臨床研究に関して不参加の意思を表明されても、何ら不利益になることはございません。

ざいません。

照会先およびこの臨床研究への不参加を伝えたい場合の連絡先：

住所：鳥取県米子市車尾4-17-1

電話：0859-33-7111（代表）

米子医療センター 呼吸器内科 臨床研究部長 富田桂公（とみたかつゆき）